



< こうえんだより >

いよいよ師走。大人にとっては、何かと忙しい時期を迎えました。

「光塩こども園」のこども達にとっては、「おもちつき」「観劇会」「お姉さんと遊ぼう(お店屋さんごっこ)」「クリスマス会」と、目をキラキラ輝かせるイベントが続いた月でもありました。

年末年始は、ご家族で過ごす時間が多くなります。3学期という最終章に向け、自立した行動ができるよう、今までの子どもたちの「育ち」である、「自分のことは、自分でする」習慣を、ぜひお家でも継続していただきたいと思います。

子どもたちの積み重ねてきたものが、1つのバネとなり、「進級」「入学」に向けて歩いていきますので、2020年もよろしくお願いいたします。

年明け、そして始園式と、子どもたちが元気一杯で登園してくることを楽しみにお待ちしております。

2020年が、皆さまにとって良い年になりますように!!

☆ 光塩学園女子短期大学附属認定こども園 教育目標 ☆

「年長組」

- 1月の目標 ●
 - ・生活や行動にけじめを付け、よいこととそうでないことを考えて行動する。
 - ・こども園生活を振り返り、残りの生活に期待をもつ。
- ★ 自分で考えて行動できるよう、見守りを大切にしていきます。 ★



「年中組」

- 1月の目標 ●
 - ・自分なりの目標をもち、繰り返し挑戦する中で自信を付ける。
- ★ 自分から一歩踏み出せるよう、自信をつけていきます。 ★



「年少組」

- 1月の目標 ●
 - ・生活に必要な習慣や態度を再確認する。
- ★ 基本的な生活習慣を、再確認しながらしっかり身につけ、自分で行う大切も身につけます。 ★
 - ※ 園だけでは難しい育ちです。ご家庭でもご協力ください。

☆ 光塩学園女子短期大学附属認定こども園 保育目標 ☆

「2歳児」 ● 1月～3月の目指す子ども像 ●

- ・自分の思いを言葉で伝えようとしたり、やり取りをしながらあそぶ。
- ・身の回りのことをする喜びを感じる。
- ・ごっこあそびや集団あそびなどを通して、きまりや、約束事があることを知り、友だちと一緒にあそぶ楽しさを味わう。
- ・冬の自然に興味をもち、触れて楽しむ。

「1歳児」 ● 1月～3月の目指す子ども像 ●

- ・簡単な身の回りのこと自分でしようとし、できた喜びを味わう。
- ・保育教諭や友達との関わりの中で、言葉のやり取りを楽しむ。
- ・冬の自然に触れ、十分に身体を動かして遊ぶ。
- ・進級することへの期待感をもつ。



「0歳児」 ● 1月～3月の目指す子ども像 ●

- ・冬の健康管理に留意しながら、外気浴や散歩を無理なく行う。
- ・友だちと一緒にいることを喜び、保育教諭を仲立ちとして触れ合ってあそぶ。
- ・指差しや喃語などで、自分の思いを伝えようとする気持ちに言葉を添えて応じ、自己表現の喜びを膨らませていく。

★ 「お知らせ」と「お願い」 ★

～ 「冬季休業期間」明けのお願い ～

★ 「登園時」の服装について

「冬季休業期間」明けは、「外遊び」をする機会が多くなります。
毎日、「外遊び」ができる準備をして登園させてください。
また、下着・靴下の着替えは、常に2～3枚お着替え袋に入れておいてください。



★ 「園バス」について

冬になり、道路に積もった雪山で、車や歩行者が見えづらくなってきました。
「園バス」の安全運航のために、以下の点にご協力ください。

- ◇ バス乗車前、および降車後は、必ずお子さまと手をつなぎ、「園バス」に近づきすぎないようにしてください。
- ◇ 積雪・路面の状況により、現在の乗降場所まで、「園バス」が行けない場合があります。
その際は、ご連絡させていただきますので、大きな道路までお越しいただく等、ご協力お願いいたします。
- ◇ お住いの地域で、大規模な「排雪」の予定がありましたら、本園までご連絡くださいますようお願いいたします。

★ 「米ぞり」について

別紙にて、「米ぞり」作成のお願いをしていますが、「雪遊び」で使用しますので、1月20日（始園式）にお子さまに持たせてください。
壊れにくい頑丈な「米ぞり」の作成にご協力ください。

★ 「おみやげ」について

「冬季休業期間」を利用して、旅行に行かれるご家族も多いと思いますが、本園では「アレルギー」を持つ園児も在籍しているため、お子さま同士で「おみやげ」を配付することはできません。
予めご了承ください。

【 1月の「お弁当の日」 】

- ◇ 「お弁当の日」 …… 【1号・2号子ども】 1月30日（木）



< 本園へのご意見・ご相談について >

2019年度「こうえんだより」12月号の発行日（2019年11月22日）より本日まで、
保護者の皆様からの本園へのご意見・ご相談は、ありませんでした。

～ 「発表会」を終えて ～

- ◇ 1人1人の「育ち」が見られた「発表会」。当日、参加できなかった子もいましたが、それまで歩んできた過程は、とても大きい宝物です。
ステージから降り、胸を張って歩く姿は、誇らしげで輝いていました。

保護者の皆さまにおかれましては、たくさんのお願いをしたにもかかわらず、ルールやマナーを守ってくださったおかげで、無事に「発表会」を終えることができました。本当にありがとうございました。

